

か たいおう あら にちじょうせいかつ か だい ほうどうじれいとう  
コロナ禍に対応した新たな日常生活における課題（報道事例等から）

しかくしょうがい  
〈視覚障害〉

か だい 課題	たいおうれい 対応例
<p>しんたいいききより かくほ <b>身体的距離の確保</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>きより はあく むずか き づ ・ 距離を把握することが 難 しいため、気付かずに ちか 近づきすぎてしまうことがある。</li> <li>ガイドヘルパーのかた うで みつちやく ・ ガイドヘルパーの肩や腕につかまり、密 着 して ある ひつよう 歩く必要があり、身体的距離を確保できない。</li> </ul>	
<p>てんぼなど かんせんぼうしたいさく <b>店舗等での感染防止対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>かんせんぼうしたいさく へんこう ・ 感染防止対策のためのレイアウトの変更がわか りづらい（とうめい ばん せつちかしよ きより たも りづらい（透明アクリル板の設置個所、距離を保 つための床の目印等）。</li> <li>てんぼとう りよう あたら ・ 店舗等を利用するにあたっての 新 しいルールが わからない（しょうどく たいおんそくてい じっし いりぐち でぐち の固定、営 業時間の変更等）。</li> <li>ゆうどう か もの ちゅうもん てつだ たの ・ 誘導、買い物や注 文の手伝いを頼みにくい。</li> <li>もの て たし ・ 物を手にとって確かめたい。</li> <li>きんせん いぜん てわた ・ 金銭を以前は手渡ししてくれていたが、トレイの うえ お と じかん 上に置かれるようになり、取るのに時間がかか る。</li> </ul>	

ちょうかくしょうがい  
〈聴覚障害〉

か だい 課題	たいおうれい 対応例
<p>ちやくよう <b>マスクの着用</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>さい くち うご ひょうじょう ・ コミュニケーションの際、口の動きや表 情 を さんこう はな ないよう り かい 参考にしているため、話している内容を理解する のが 難 しい。</li> </ul>	

<p>・話しかけられても、声がこもって気付かない。</p> <p>・複数人と話をしている際に、誰が話しているかわからない。</p>	
<p><b>オンライン会議</b></p> <p>・手話通訳者と資料を同時に見るのが難しい。</p>	

## 〈肢体不自由〉

課題	対応例
<p><b>身体的距離の確保</b></p> <p>・車いす利用者と話す時、立っている人よりも低い位置に顔があるため、相手が視線を合わせようと近づいてきてしまう。</p> <p>・車いす利用者と介助者は介助中距離をとるのが難しい。</p> <p>・1席ずつ空けて座ることがルール化されており、介助者が隣席に座れない。</p>	
<p><b>マスクの着用、消毒</b></p> <p>・消毒液の置いてある位置が高くてとどかない。</p> <p>・上肢に障害があるため、マスクの着脱や消毒液の取り出しがスムーズに行えない。</p>	

## 〈内部障害〉

課題	対応例
<p><b>マスクの着用</b></p> <p>・呼吸機能障害があり、マスクをすると呼吸が苦しくなるため、つけることが難しい。</p>	

ちてきしょうがい はったつしょうがい せいしんしょうがい  
 〈知的障害・発達障害・精神障害〉

かだい 課題	たいおうれい 対応例
<p><u>しんたいてききょり かくほ</u>  <b>身体的距離の確保</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ひと きょり かん むずか ちか                      ・人との距離間をつかむことが難しく、近づいてしまうことがある。</li> <li>しえんしゃ みつちやく しえん ばあい                      ・支援者は密着して支援をする場合がある。</li> </ul>	
<p><u>ちやくよう てあら しょうどく</u>  <b>マスクの着用、手洗い・消毒</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>かんかく かびん ちやくよう てあら しょうどく                      ・感覚過敏のため、マスクの着用、手洗い、消毒が困難（痛い、苦しい、違和感）</li> <li>ひょうじょう ふあん かん                      ・表情が見えないことに不安を感じてしまう。</li> <li>りかい                      ・マスクをつけなければならないことが理解できない。</li> <li>まわ きび                      ・マスクがつけられないがために周りから厳しい目で見られるため、外出しにくくなった。</li> </ul>	
<p><u>た</u>  <b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>か じょうきょう りかい                      ・コロナ禍という状況が理解できない。</li> <li>かんせんしょう つよ ふあん かん                      ・感染症への強い不安を感じる。</li> <li>いづもどおりでないと、パニックになる。</li> <li>かいわ ひか ばめん しょうがい                      ・会話を控えなければいけない場面でも、障害特性により声をだしてしまうことがある。</li> </ul>	

★ じょうき たいおうれい れいわ ねん がつ にち もくようび か きたんとうあてご  
 上記「対応例」について、令和3年11月11日（木曜日）までに下記担当宛てご  
 ていあん  
 提案ください。

あ じょうきいがい か あら にちじょうせいかつ かだい  
 合わせて、上記以外のコロナ禍に対応した新たな日常生活における「課題」につい  
 て、ごていじ  
 ても、ご提示ください。

〒163-8001東京都新宿区西新宿二丁目8番1号

とうきょうとふくしほけんきょくしょうがいしゃしきくすいしんぶけいかくかけんりようごたんとう  
 東京都福祉保健局障害者施策推進部計画課権利擁護担当

たんとう まつかわ つゆき のぶくに  
 担当：松川、露木、信國

でんわ ちよくつう ふあつくす  
 電話：03-5320-4559（直通） F A X：03-5388-1413

いーめーる  
E-mail : [Hiroyuki\\_Tsuyuki@member.metro.tokyo.jp](mailto:Hiroyuki_Tsuyuki@member.metro.tokyo.jp)